



～誰一人取り残さない、災害対応の実現に向けて～ 災害時多言語コールセンターの導入

目標額
13万円程度



1 取組の概要

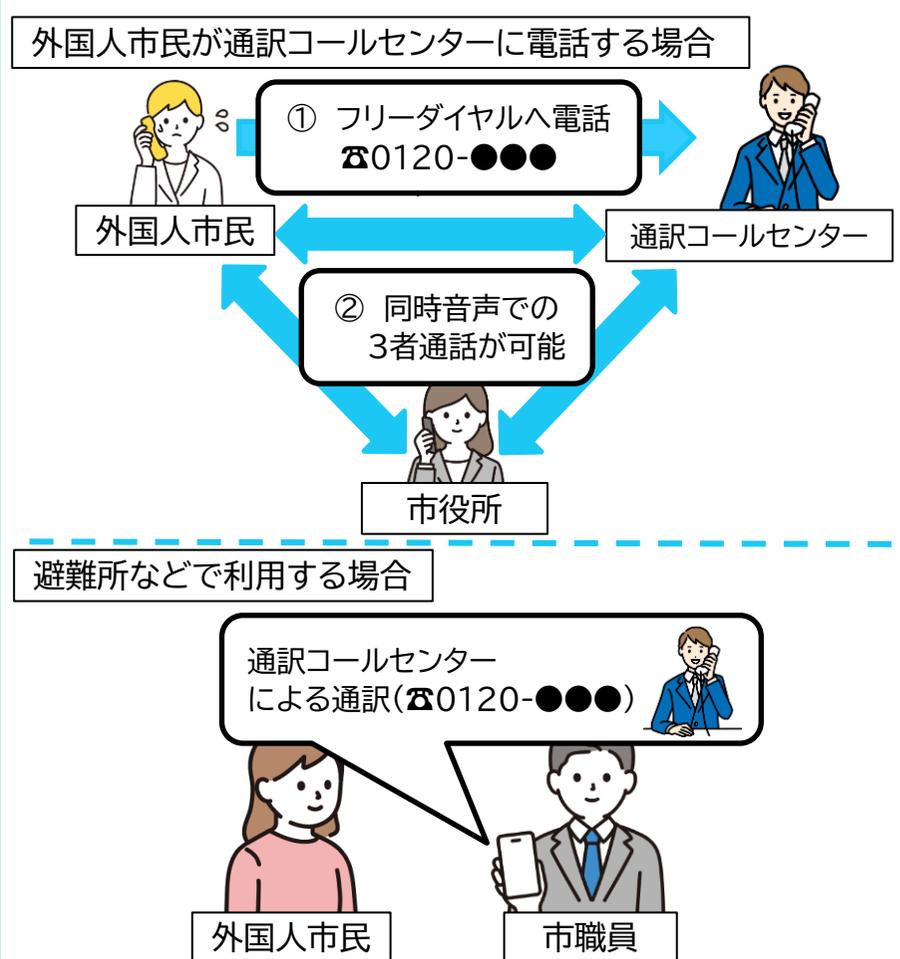
本市の外国人人口は、増加傾向にあり、令和5年6月末時点で9,425人(総人口の4.81%)に上っています。平時から通訳職員の配置や多言語通訳タブレット等の活用により、外国人市民へ日本人市民と差異のない行政サービスを提供しています。
多文化共生社会の更なる推進に向け、平時のみならず、今後発生が予想される南海トラフ地震や気象災害などの有事の際にも、外国人市民の多種多様なニーズに応えられるよう、市内各所、各窓口で「言葉の壁」を解消した母語での行政対応を実施します。

2 寄附を活用させていただく内容

◆災害時多言語コールセンターの導入
本事業の導入により、市の災害対策本部設置時に、市民、市職員問わずフリーダイヤルで利用できる三者電話通訳サービスが利用可能となります。
これにより、大地震のみならず、台風などの風水害時の避難所対応等、さまざまな場面でも多言語対応が可能となります。

3 企業様のベネフィット

- ◆SDGsへの貢献
 - ・外国人市民(従業員)のほぼ100%が、災害時に母語で行政相談可能
 - ・市内企業が安心して外国人材を受け入れることができ、技能実習生や特定技能を活用した人材不足解消に貢献
- ◆寄附企業名のPR
 - ・災害時の外国人対応窓口における企業PR
 - ・外国人市民向けFacebookページ「Amigo Suzuka」(フォロワー数計1,900名超)における企業PR



【担当課】

地域振興部 市民対話課
☎059-382-9058 ✉shimintaiwa@city.suzuka.lg.jp